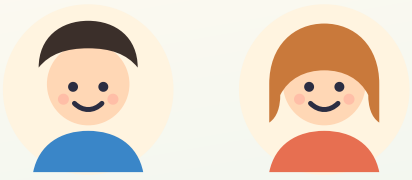
Season 7 | No.67



環境・SDGsを話す

身近なエコから、未来の話まで



全30ページ | 無料教材

一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の使い方

1 声に出して読む
英語は、口に出した回数だけ身につきます。キーフレーズは3回ずつ声に出しましょう。

2 カタカナはヒント
読み方のカタカナは目安です。できれば音声や動画で本物の発音も聞いてみましょう。

3 「やってみよう」は書いて話す
答えは30ページにあります。まちがえても大丈夫。まちがいは上達の近道です。



Ken（ケン）
日本の中学生。英語で友だちをつくりたい。



Emma（エマ）
カナダから来た留学生。日本語を勉強中。

もくじ

環境について話す英語 3〜4
身近な環境の話題 5〜8
地球と未来 9〜12
表現を広げる 13〜14
考えを伝える 15〜17
会話で使う 18〜20
ふり返り 21〜22
音と文字で練習 23〜26
応用と実践 27〜28
まとめ 29〜30

Lesson 1

環境の英語

環境の話題に欠かせない、きほんの単語をおさえよう。

環境は、学校や日常の会話でもよく出てくる話題です。
むずかしい専門用語よりも、**environment（環境）** や **waste（ごみ）** のような身近な単語を使いこなせるかどうかが大切です。



environment
インヴァイロンメント
環境

nature
ネイチャー
自然

pollution
ポルーション
汚染

resources
リソーシズ
資源



Emma
Do you care about the environment?
環境のこと、気にしてる？



Ken
Yes. I try not to waste things.
うん。ものをむだにしないようにしているよ。

ポイント

- **environment** はふつう **the** をつけて the environment と言います。
- **try not to ～** で「～しないように心がける」という気持ちが伝わります。

やってみよう

1. 「自然を守りたい」を英語で書こう。（protect）＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 上の4つの単語を、声に出して3回ずつ読もう。

書いて覚えよう

Lesson 2

SDGsとは

SDGsを英語でかんたんに説明できるようになろう。

SDGs って何？

SDGs は **Sustainable Development Goals**（持続可能な開発目標）の略です。2015年に国連で採択された、17の目標のことを指します。

貧困をなくす　質の高い教育　きれいな水　気候変動への対策　海の豊かさ　陸の豊かさ

sustainable

サステイナブル

持続可能な

ずっと続けられる

SDGs

エス ディー ジーズ

持続可能な開発目標

最後の s は小文字



Emma

What are the SDGs, exactly?

SDGsって、正確には何のこと？



Ken

They're global goals for a better future.

よりよい未来のための、世界共通の目標だよ。

ポイント

- SDGs は複数の目標なので、受ける代名詞は **they** です。
- **exactly** を足すと「正確に言うと？」というニュアンスになります。

やってみよう

1. SDGs は何の略？ _____
2. 「SDGsは17の目標です」の空らんをうめよう。The SDGs are 17 _____ .

書いて覚えよう

Lesson 3

リサイクル(recycle)

リサイクルや分別について話そう。

recycle
リサイクル
再利用する

reuse
リユーズ
くり返し使う

reduce
リデュース
減らす

I recycle cans and bottles.
アイ リサイクル キャンズ アン ボトルズ
缶とびんはリサイクルしています

Which bin does this go in?
ウィッチ ビン ダズ ディス ゴウ イン
これはどのごみ箱に入れるの？



Emma
Which bin does this go in?
これはどのごみ箱？



Ken
That's a plastic bottle, so it goes in the blue one.
ペットボトルだから、青いほうだよ。

ポイント

- reduce・reuse・recycle は、まとめて **the three Rs** とよばれます。
- 「ペットボトル」は英語では **plastic bottle** と言います。

やってみよう

1. 「私はペットボトルをリサイクルしています」＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 「これはどのごみ箱に入れるの？」＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 4

ごみ(waste)

ごみを減らす話を、英語でしてみよう。

waste
ウェイスト
ごみ・むだ

trash
トラッシュ
ごみ（米）

rubbish
ラビッシュ
ごみ（英）

litter
リター
ポイ捨て（する）



Ken
We throw away a lot of food at home.
うちでは食べ物をたくさん捨てちゃうんだ。

Emma
Me too. We should reduce food waste.
うちも。食品ロスを減らさないとね。



ポイント

- **waste** は「むだ」の意味もあり、food waste で「食品ロス」になります。
- **throw away** は「捨てる」。throw it away のように it は間に入ります。

やってみよう

1. 「私たちは食品ロスを減らすべきです」＿＿＿＿＿＿
2. 看板に書く「ポイ捨て禁止」を英語で。＿＿＿＿＿＿

ワンポイント 日本のように細かく分別する国は多くありません。留学生には、地域の分別ルールを英語で教えてあげると喜ばれます。

書いて覚えよう

Lesson 5

省エネ(save energy)

電気やエネルギーを節約する表現を覚えよう。

save energy
セイヴ エナジー
エネルギーを節約する

turn off
ターン オフ
（電気などを）消す

unplug
アンプラグ
コンセントを抜く

Emma
You left the lights on in your room.
部屋の電気、つけっぱなしだよ。



Ken
Oops. I'll turn them off right now.
おっと。すぐに消すよ。

Emma
Small things like that really add up.
そういう小さなことが積み重なるんだよ。



ポイント

- **leave ～ on** で「～をつけっぱなしにする」。
- **add up** は「少しずつ積み重なって大きくなる」という意味です。

やってみよう

1. 「電気を消して」＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 「充電器のコンセントを抜いて」（charger）＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 6

プラスチック問題

プラスチックごみについて、自分のことばで話そう。

single-use plastic
シングルユース プラスティック
使い捨てプラスチック

reusable bag
リユーザブル バッグ
エコバッグ

I don't need a bag, thanks.
アイ ドント ニーダ バッグ サンクス
袋はいりません

I brought my own bottle.
アイ ブロート マイ オウン ボトル
自分の水筒を持ってきました



Ken
A lot of plastic ends up in the ocean.
たくさんのプラスチックが海に流れつくんだよね。

Emma
That's why I always carry a reusable bag.
だから私はいつもエコバッグを持ち歩いてるの。



ポイント

- 「エコバッグ」は和製英語。英語では **reusable bag** と言います。
- **end up in ～** は「最後には～に行きつく」という意味です。

やってみよう

1. お店で「袋はいりません」と伝えよう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 「使い捨ての」を英語で書こう。＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 7

気候変動(climate change)

気候変動をめぐる基本の表現をおさえよう。

climate change
クライメット チェインジ
気候変動

global warming
グローバル ウォーミング
地球温暖化

heat wave
ヒート ウェイヴ
猛暑

Emma
It's so hot this summer.
今年の夏はすごく暑いね。



Ken
Yeah. The summers are getting hotter every year.
うん。夏が年々暑くなってるよね。

Emma
Many people say climate change is part of the reason.
気候変動も原因のひとつだって言う人は多いね。



ポイント

- **be getting ～er** で「だんだん～になってきている」という変化を表せます。
- 断定をさけたいときは **Many people say ～** や **It seems ～** が便利です。

やってみよう

1. 「夏がどんどん暑くなっている」＿＿＿＿＿＿＿＿
2. あなたが感じる天気や季節の変化を、英語で1文書こう。

書いて覚えよう

Lesson 8

自分にできること

身近な行動を、英語で具体的に言えるようにしよう。

I can ＋ **できる行動**

英語	意味
I can walk instead of taking the bus.	バスに乗らずに歩ける
I can take shorter showers.	シャワーの時間を短くできる
I can bring my own bag.	自分の袋を持っていける
I can fix things instead of buying new ones.	新しく買わずに直して使える



Ken
What can we do for the planet?
地球のために何ができるかな？

Emma
Even small things help. I walk to school instead of taking the bus.
小さなことでも役に立つよ。私はバスに乗らずに歩いて通学してる。



ポイント

- **instead of ～ing** で「～するかわりに」。比べて話すと説得力が出ます。
- **Even small things help.** は相手を前向きにするひとことです。

やってみよう

1. I can ～ を使って、自分にできることを2つ書こう。

.....

.....

書いて覚えよう

Lesson 9

エコな生活

エコな習慣を、自然な英語で紹介しよう。

英語で「エコな」は **eco-friendly** や **green** と言います。
習慣を話すときは、**usually** / **always** / **try to** を組み合わせると、ようすが生き生きと伝わります。



eco-friendly
イーコウ フレンドリー
環境にやさしい

I try to buy only what I need.
アイ トライ トゥ バイ オウンリー ワット アイ ニード
必要なものだけ買うようにしています



Emma
Your lunch box is so cute!
お弁当箱、かわいいね！



Ken
Thanks. I bring lunch from home, so there's no packaging to throw away.
ありがとう。家から持ってくるから、捨てる包装がないんだ。

ポイント

- **packaging** は「包装・容器」。お店の話でもよく使います。
- エコの話は自慢にならないよう、さらっと話すのがコツです。

やってみよう

1. usually を使って、あなたのエコな習慣を1つ書こう。 _____

書いて覚えよう

Lesson 10

未来のために

未来への思いや願いを、英語で伝えよう。

I hope we can ～.
アイ ホウプ ウィ キャン
～できるといいな

for future generations
フォー フューチャー ジェネレイションズ
次の世代のために



Ken
I hope we can protect nature for future generations.
次の世代のために、自然を守れるといいな。

Emma
Me too. I want my kids to see the same beautiful beaches.
私も。自分の子どもにも、同じきれいな海辺を見てほしい。



ポイント

- **I hope ～** は、実現してほしい願いを前向きに伝える形です。
- **I want 人 to ～** で「人に～してほしい」と言えます。

やってみよう

1. 「海をきれいなままにできるといいな」（keep ～ clean）＿＿＿＿＿＿＿＿
2. あなたが未来に残したいものを英語で書こう。I want to protect ＿＿＿＿＿＿＿＿.

ワンポイント 未来の話は、不安よりも希望を中心に話すと、会話が明るく続きます。

書いて覚えよう

Lesson
11-12

例文を見る・置きかえ練習

型を使って、言える文をどんどん増やそう。

I try to ＋ **動詞＋～**

I try to ～（～するようにしている）

I try to **save energy**.
省エネを心がけている

I try to **walk more**.
なるべく歩くようにしている

I try to **eat everything**.
残さず食べるようにしている

I try not to ～（～しないようにしている）

I try not to **waste food**.
食べ物をむだにしない

I try not to **buy too much**.
買いすぎない

I try not to **leave the TV on**.
テレビをつけっぱなしにしない

ポイント

- 太字の部分を入れかえるだけで、いろいろな文が作れます。
- 否定は **not** を to の前に置きます。（try not to）

やってみよう

1. 「水を節約するようにしている」＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 「レジ袋を使わないようにしている」＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 13

環境ミニ会話

学んだ表現を、ひとつの会話でつなげよう。



Emma
Ken, why do you have two water bottles?
ケン、どうして水筒を2つ持ってるの？



Ken
One is for tea, and one is for water. I stopped buying drinks in plastic bottles.
1つはお茶、1つは水。ペットボトルの飲み物を買うのをやめたんだ。



Emma
Nice! When did you start doing that?
いいね！いつからそうしてるの？



Ken
Last month. I saw a video about plastic in the ocean.
先月から。海のプラスチックの動画を見てね。



Emma
That's great. I try to reduce plastic too.
すごいね。私もプラスチックを減らすようにしてる。



Ken
Maybe we can pick up trash at the beach sometime.
今度、海辺でごみ拾いをしてもいいかもね。



Emma
I'd love to!
ぜひやりたい！

ポイント

- 理由（why）→ きっかけ（when）→ 次の行動、と話が自然に広がっています。
- **I stopped ～ing** で「～するのをやめた」と言えます。

やってみよう

1. 役を決めて2回読もう。2回目は役を交代しよう。

書いて覚えよう

Lesson 14

取り組みを話す

学校や地域の取り組みを、英語で紹介しよう。

Our school has a ～ program.
アワ スクール ハズ ア ～ プログラム
学校には～の取り組みがある

Our town collects ～.
アワ タウン コレクツ
町では～を回収している



Emma
Does your school do anything for the environment?
ケンの学校は環境のために何かしてる？



Ken
Yes. We have a cleanup day every spring, and we grow vegetables on the roof.
うん。毎年春に清掃の日があって、屋上で野菜も育ててるよ。

ポイント

- 組織の取り組みは **We ～** や **Our school ～** で紹介します。
- 頻度（every spring / once a month）を足すと、具体的に伝わります。

やってみよう

1. 「私たちの学校は使用済み電池を回収しています」＿＿＿＿＿＿＿＿
2. あなたの学校や町の取り組みを1つ英語で紹介しよう。

書いて覚えよう

Lesson 15

意見を述べる

自分の考えを、理由をそえて伝えよう。

意見を言う

Opinion

I think 〜.
〜だと思う

In my opinion, 〜.
私の意見では〜

I believe 〜.
〜だと強く思う

理由を足す

Reason

because 〜
なぜなら〜

That's why 〜.
だから〜

For one thing, 〜.
ひとつには〜



Ken
In my opinion, stores should stop giving out free bags.
ぼくの意見では、お店は無料の袋を配るのをやめたほうがいい。

Emma
I see your point, but some people really need them.
言いたいことはわかるけど、本当に必要な人もいるよ。



ポイント

- 反対するときは **I see your point, but 〜** で、相手を認めてから話します。
- 意見には必ず理由を1つそえると、説得力が出ます。

やってみよう

1. I think we should 〜 because 〜. の形で、環境についての意見を書こう。

.....

.....

書いて覚えよう

Lesson 16

環境クイズ

クイズで、環境の単語と表現をたしかめよう。

次の日本語を英語にしよう

1. リサイクルする _____
2. ペットボトル _____
3. （電気を）消す _____
4. エコバッグ _____

ポイント

- 和製英語（ペットボトル・エコバッグ）は、英語では通じにくいので注意しましょう。
- まちがえた単語は、声に出して3回言いなおします。

ワンポイント 身のまわりのものを見て、英語で言えるか試すのもよい練習です。ごみ箱の前に立ったら、**recycle / burnable / non-burnable** と言ってみましょう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 17

穴うめ練習

空らんをうめて、環境トークを完成させよう。

A Do you care about the _____ ?

B Yes. I _____ not to waste food.

A That's good. I walk to school _____ of taking the bus.

B Nice. I _____ we can keep our town clean.

ポイント

- 空らんに入る単語は、すべてこれまでのページに出てきたものです。
- 書けたら、A・B に分かれて声に出して読みましょう。

やってみよう

1. 最後の B のせりふを、自分の願いに書きかえよう。I hope _____ .

書いて覚えよう

Lesson 18

ロールプレイ(環境トーク)

役になりきって、環境について話してみよう。

場面設定

A：クラスでエコ活動を始めたい生徒。B：アイデアを出す友だち。
A が提案し、B が意見と理由を言って、最後に2人で1つ決めます。

A I want to start an eco project in our class.

B Great idea. How about _____ ?

A Why do you think that's a good idea?

B Because _____ .

A OK. Let's start _____ !

ポイント

- How about ～ing? は提案の定番表現です。
- 理由を聞かれたら、Because ～ で1文だけでも答えましょう。

書いて覚えよう

Lesson 19

自分のエコ活動

テンプレートで、自分のエコ活動を紹介しよう。

テーマ	Let me tell you about my eco-friendly habits.
習慣①	I usually _____ .
習慣②	I try not to _____ .
きっかけ	I started because _____ .
感想	It's _____ , but I feel good about it.
しめ	I hope _____ .

Ken の例

Let me tell you about my eco-friendly habits. I usually carry my own water bottle. I try not to buy drinks in plastic bottles. I started because I saw a video about the ocean. It's a little inconvenient, but I feel good about it. I hope more people will try it.

ポイント

- 大きなことでなくてOK。毎日続けていることを選びましょう。
- 書けたら、1分以内で話せるように練習します。

書いて覚えよう

Lesson 20

復習：環境の表現

ここまでの表現をチェックしよう。

1. 英語と日本語を線でむすぼう

climate change	●	● ア. 使い捨ての
food waste	●	● イ. エネルギーを節約する
sustainable	●	● ウ. 食品ロス
single-use	●	● エ. 持続可能な
save energy	●	● オ. 気候変動

2. こんなとき、英語で何と言う？

1. 電気を消してほしいとき　Please _____ the lights.
2. お店で袋をことわるとき　_____
3. 相手を認めつつ反対するとき　_____ ～

3. 正しいほうに○をつけよう

1. I try （ to ／ for ） save water.
2. The summers are （ get ／ getting ） hotter.

書いて覚えよう

Lesson 21

総合練習

学んだ表現を組み合わせて、英文を作ろう。

英語にしよう

1. 私は食べ物をむだにしないようにしています。 _____
2. 自然を守れるといいな。 _____
3. これはどのごみ箱に入れるの？ _____

ポイント

- try not to / I hope we can / Which ～? の3つの型を使います。
- 答え合わせのあと、音読して口になじませましょう。

やってみよう

1. 上の3文をつなげて、短いスピーチにしてみよう。

書いて覚えよう

Lesson 22

発音を練習する

環境の単語を、英語らしく発音しよう。

単語	強く読む所	ポイント
environment	vi	イン**ヴァ**イロンメント。v は下くちびるをかむ
recycle	cy	リ**サイ**クル。最後は軽く
climate	cli	**クラ**イメット。クライメイトではない
sustainable	tai	サス**テイ**ナブル

ポイント

- 英語は強く読む所（アクセント）をまちがえると、通じにくくなります。
- 太字の部分を高く・強く・長めに読みましょう。

やってみよう

1. 表の単語を、アクセントに気をつけて3回ずつ読もう。
2. The environment is important. を、1息で言ってみよう。

書いて覚えよう

Lesson
23-24

リスニング・ディクテーション

聞いた英語を、正しく書き取ろう。

家族や友だちに下の英文を読んでもらい、本を見ずに書き取ります。1人のときは自分で録音して聞き直しましょう。



書き取り①（ゆっくり）

I try to reduce waste.

書き取り②（ふつうの速さ）

Small things really add up.

ポイント

- 聞き取れなかった単語は空けておき、2回目で補います。
- **add up** のように、つながって聞こえる音に注意します。

書いて覚えよう

Lesson 25-26

単語カード・フレーズを暗唱する

カードで覚えて、何も見ずに言えるようにしよう。

環境の単語

- ☐ **environment**
  環境
- ☐ **pollution**
  汚染
- ☐ **climate change**
  気候変動
- ☐ **sustainable**
  持続可能な

3R

- ☐ **reduce**
  減らす
- ☐ **reuse**
  くり返し使う
- ☐ **recycle**
  リサイクルする

習慣を話す

- ☐ **I try to ～.**
  ～するようにしている
- ☐ **I try not to ～.**
  ～しないようにしている
- ☐ **instead of ～ing**
  ～するかわりに

意見・願い

- ☐ **In my opinion, ～.**
  私の意見では～
- ☐ **I see your point, but ～.**
  わかるけど～
- ☐ **I hope we can ～.**
  ～できるといいな

ワンポイント 日本語を見て英語を言う練習をくり返し、すらすら出てきたものに✓をつけていきましょう。

書いて覚えよう

Lesson 27-28

ペアで練習する・声に出して読む

相手と、そして自分の声で、表現を体にしみこませよう。

ペア練習のすすめ方

① A が質問し、B が答える。② 役を交代する。③ 3回目は本を見ずに話す。

Do you recycle?　What do you do to save energy?　What do you think about plastic bags?

音読しよう

Small changes can make a big difference. I bring my own bag and bottle, and I try not to waste food. It's not hard, and it feels good.

ポイント

- 音読は、意味のまとまりで区切って読むと自然に聞こえます。
- 最後は、相手の目を見て話すつもりで読みましょう。

書いて覚えよう

Lesson 29-30

応用ミニ会話①②

少し長めの会話で、表現を使いこなそう。

Emma
Do you want to join the beach cleanup this Sunday?
今度の日曜、海辺の清掃に参加しない？



Ken
Sure. What should I bring?
いいよ。何を持っていけばいい？

Emma
Gloves and a water bottle. Bags will be provided.
手袋と水筒。袋は用意してもらえるよ。



Ken
I heard your city charges for plastic bags.
きみの町ではレジ袋が有料なんだってね。

Emma
Yes. At first people complained, but now most people bring their own.
うん。最初は文句も出たけど、今はほとんどの人が自分の袋を持ってくるよ。



Ken
Interesting. So habits can really change.
おもしろいね。習慣って本当に変わるんだ。

ポイント

- **will be provided** は「用意される」。お知らせでよく使う形です。
- **At first ～, but now ～** で、変化をわかりやすく話せます。

書いて覚えよう

Lesson 31

実生活で使ってみる

身近な場面で、環境の英語を使ってみよう。

STEP 1 ｜ お店で使う2文

① I don't need a bag, thanks. ② Could I get this without the straw?

STEP 2 ｜ 友だちに話す3文

① I started using a water bottle. ② It saves money, too. ③ You should try it!

ポイント

- 旅行先のお店やカフェでは、STEP 1 の2文がそのまま使えます。
- STEP 2 は、自分の習慣に合わせて書きかえましょう。

書いて覚えよう

Lesson
32-33

ミニテスト・前回の復習とつなげる

力だめしと、これまでの表現とのつながりを確認しよう。

ミニテスト　英語にしよう

1. 私はペットボトルをリサイクルしています。＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 私たちはエネルギーを節約すべきだと思います。＿＿＿＿＿＿＿＿
3. 最初は〜だったけど、今は〜。＿＿＿＿＿＿＿＿

環境トーク　ミッションカード

MISSION 1
I try to 〜 で自分の習慣を1つ話す

MISSION 2
意見に because で理由をつけて言う

MISSION 3
お店で袋を英語でことわる

MISSION 4
前回までに学んだ意見の言い方を、環境の話題で使う

できたミッションに✓をつけよう：　☐1　☐2　☐3　☐4

書いて覚えよう

Lesson 34

環境チャレンジ

今日から、英語とエコを同時に始めよう。

今日から

ごみを捨てるとき recycle と心の中で言う

1週間

毎日1つ I try to ～. の文を作る

いつか

海外の友だちと SDGs について話す

こたえ

L2 Sustainable Development Goals ／ goals

L3 I recycle plastic bottles. ／ Which bin does this go in?

L4 We should reduce food waste. ／ Don't litter.

L5 Turn off the lights. ／ Unplug the charger.

L6 I don't need a bag, thanks. ／ single-use

L7 The summers are getting hotter.

L8 （例）I can bring my own bag. ／ I can take shorter showers.

L9 （例）I usually carry a water bottle.

L10 I hope we can keep the ocean clean.

L11-12 I try to save water. ／ I try not to use plastic bags.

L14 Our school collects used batteries.

L15 （例）I think we should use less plastic because it pollutes the ocean.

L16 ① recycle ② plastic bottle ③ turn off ④ reusable bag

L17 environment ／ try ／ instead ／ hope

L20 climate change→オ food waste→ウ sustainable→エ single-use→ア save energy→イ　2. turn off ／ I don't need a bag, thanks. ／ I see your point, but　3. to ／ getting

L21 I try not to waste food. ／ I hope we can protect nature. ／ Which bin does this go in?

L23-24 I try to reduce waste. ／ Small things really add up.

L32-33 I recycle plastic bottles. ／ I think we should save energy. ／ At first ～, but now ～

書いて覚えよう

環境・SDGsを話す（Season 7 ｜ No.67）
発行：一般社団法人文化芸術支援協会
この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。
有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。
くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。